



センター NEWS

Wakayama
International
Exchange
Center
News

2025年1月発行



アルゼンチン：ブエノスアイレス日亜学院

目次

- P 2 南米の地 和歌山県人会を訪問
- P 3 人権セミナーから・国際協力の日フェスタ
- P 4 WIXAS からのお知らせ（賛助会員募集）
- P 5 和歌山県内の国際交流活動/和歌山県庁からのメッセージ
- P 6 わかやま JICA ボランティア応援団通信
- P 7 こちら JICA 和歌山デスクです
- P 8 和歌山県国際交流センターイベントカレンダー

和歌山県国際交流センター

〒640-8319 和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 8F 開館時間：水曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く
毎日 10:00～18:30

Wakayama International Exchange Center

Business hours: 10:00 a.m.-6:30 p.m. Closed: Wednesdays, national holidays, December 29 to January 3
Address : 8th floor, Wakayama Big Ai Bldg., 2-1-2 Tebira, Wakayama City 640-8319

～ブラジル・アルゼンチン訪問記～



ブラジル和歌山県人会創立70周年記念式典

2024年10月16日から10月21日の日程で、和歌山県国際交流協会榎畑理事長と共に、ブラジル、アルゼンチンを訪問して参りました。目的は、ブラジル和歌山県人会創立70周年記念式典、及び在アルゼンチン和歌山県人移民110周年記念式典への出席です。これらの式典には岸本知事をはじめとする和歌山県庁の訪問団と、鈴木議長を代表に和歌山県議会の訪問団が参加をされ、またブラジルでの式典には、和歌山県中南米交流協会と、わかやま南北アメリカ協会のそれぞれの代表者も参加されました。主要な行程については和歌山県からの訪問団の皆様と一緒にさせていただいたところです。

まず、ブラジル和歌山県人会創立70周年記念式典・祝賀会は、現地日時で10月19日土曜日の午後5時から、サンパウロ市内のクラブホームスにおいて、谷口ジョゼ眞一郎ブラジル県人会会長をホストに、清水享在サンパウロ日本国総領事をはじめ多くの来賓の方々、また坂田ソニアペルー和歌山県人会会長など他国の和歌山県人会からの参加者も駆けつけ、総勢約300名出席のもと開催され、高齢者表彰や功労者表彰、訪問団との記念品交換などが行われました。会場では、一昨年来 WIXAS メンバーと Zoom での「日本語お話し会」で交流をしている梅田副会長、永井副会長、宮下婦人部長など顔なじみの方々との歓談を楽しむとともに、2023年度のアンバサダープログラムで3週間「ふるさと和歌山」に里帰りをしてくれた松永ファブリシオひとし君ファミリーとお会いするなど、ブラジルと日本の距離を縮める貴重な時間を過ごすことができました。16日からの滞在期間中は、ブラジル和歌山県人会館で開催された夕食会で、県人会婦人部が腕を振った関西風お好み焼きをいただきました。

また、サンパウロ市議会や日伯文化連盟日本語学校、サンパウロ州立移民博物館を訪問するとともに、日本移民先没者慰霊碑に参拝し、先人を悼み、そのご労苦に敬意を表して参りました。

20日の日曜日は、ブラジルからアルゼンチンへの移動日です。ホテルでのチェックインを済ませた後、ブエノスアイレスの沖縄県中城村人会館を会場に、夕刻から開催された在アルゼンチン和歌山県人移民110周年記念式典・祝賀会に出席いたしました。山内弘志在アルゼンチン日本国大使をはじめ多くの来賓の方々、県人会員など総勢100名が出席し、宮城里信ビビアンアルゼンチン会長御挨拶に続き、高齢者・功労者への表彰が執り行われました。祝賀会では会館裏庭にあるバーベキューコンロを使って、アルゼンチンの定番料理である炭火焼肉アサド(ASADO)を振る舞っていただき、県人会を紹介するビデオなども上映され和やかな雰囲気にも包まれるなか参加者全員が交流を楽しみました。ここアルゼンチンでも過去のアンバサダープログラムに参加してくれた蒲田浩君から、和歌山でお世話になったボランティアの方々への深い感謝の気持ちが、また佐藤太二君のご両親から、和歌山県での経験が息子にとって人生を変えるかけがえのない財産になったことなど、感謝の気持ちを伝えていただきました。最終日の21日は、フライトまでの時間にブエノスアイレス日亜学院を訪問して幼稚園から高校までの児童生徒に歓迎されたことはあたたかな記憶として残るところです。



在アルゼンチン和歌山県人移民110周年記念式典

今回の訪問を通して、県人会の皆様方のふるさと和歌山への思いを改めて感じるとともに、このような交流の機会を通して、県人会の皆様と和歌山県民との心が結ばれていくのだということを実感したところです。

結びに、現地でお世話になった皆様に改めてお礼を申し上げたいと思います。

人権セミナーから

「医療通訳の観点から考える外国人の人権」



講師：中萩 エルザ 氏

12月7日（土）、ブラジル出身の医師、中萩エルザ 氏をお招きし、「医療通訳の観点から考える外国人の人権」をテーマにセミナーを開催しました。

セミナーは和歌山県国際交流センターの会場とZoomのハイブリッド式で開催され、医療通訳20年以上のキャリアを持つ中萩氏が様々な現場での実体験から多くの具体例をあげて、医療現場で外国人の人権を守ることなどについて講演しました。

ロールプレイでは患者役と医師役に分かれ、医療現場でのコミュニケーションの大切さと難しさを参加者の皆様に体験していただきました。それぞれ外国人や医師などの立場で、外国人の人権について改めて考える良い機会となりました。

～参加者からのコメント（抜粋）～

- 違う視点で勉強ができた。
- 具体例をあげての説明が分かりやすかった。
- 参加型のセミナー、楽しかった。
- (Zoom) 画面越しでも緊張感をもてて、聴きがいがあった。



ロールプレイの様子

国際協力の日フェスタ

2024年12月14日（土）和歌山県国際交流センター及び和歌山ビッグ愛8階において「国際協力の日フェスタ」を開催しました。参加者は110名。ビッグ愛8階のフロアに3つのエリアがあり、エリア①ではフェアトレードの販売やセネガルの生地を使った小物などの販売等、和歌山県に関わる国際協力団体が出展して自分たちの活動を紹介してくれました。

エリア②ではセミナーを開催し、JICA 海外協力隊で活動した方々による活動を通して体験した任地国の衣食住の話をしていただきました。エリア③ではワークショップをし、ASEAN（東南アジア諸国連合）の国の中から4カ国（インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム）の飲み物やスナックを紹介して、参加者同士が交流しました。これらの4カ国の国の飲み物は日本の飲み物と比べ、紅茶やコーヒーに砂糖や練乳をたっぷり入れて甘くして飲みます。そして辛いスナック菓子をたべるというのが習慣とのことでした。

他にも各エリアから出されているクイズを参加者の皆さんは探しながら回答し、景品をゲットしていきました。最後には ASEAN（東南アジア諸国連合）の一つの国、インドネシアのバリ舞踊を披露していただきました。





WIXASからのお知らせ



◎公益財団法人和歌山県国際交流協会（WIXAS）は 賛助会員 を募集しています。

和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援を推進しています。ことば、民族、国境を越えて誰にでも開かれた地域社会づくりを図り、ひいては国際社会の平和と発展に寄与することを目的に活動しています。ぜひ当協会の活動にご賛同ください。

◀賛助会員▶会費 個人 3,000 円/年、団体 10,000 円/年、法人 30,000 円/年

★特典★：○当協会主催等のセミナーや研修会に優先的にご参加いただけます。

○センターニュースへの広告記載無料

（内容については「和歌山県国際交流協会広告掲載要項」に基づき要相談）

○セミナーや研修会情報誌のDM

◇令和6年度 賛助会員（令和6年10月現在）◇

i 愛句会	協和プレス工業 株式会社
株式会社 インテリックス	南海スチール 株式会社
株式会社 中井組	榎谷精工 株式会社
株式会社 南北	和歌山県日韓親善協会
株式会社 春風会	わかやま南北アメリカ協会
株式会社 和歌山新報社	等

皆様のご支援とご協力に
心より感謝申し上げます。

★和歌山県国際交流センターボランティア随時募集！

和歌山県国際交流センターでは、在住外国人をはじめとした異文化背景を持つ人々との相互交流、相互理解の促進を図るとともに、在住外国人の利便を図ることを目的にボランティア登録制度を設けています。

◇ご関心のある方は、和歌山県国際交流センターまでお問い合わせください。 E-mail [https:// wak-kokusai.jp](https://wak-kokusai.jp)

●登録条件●

- ① 18歳以上で自発的に責任をもって行動できる方
- ② 活動中に知りえた秘密・情報を守れる方
- ③ 和歌山県内に在住、または通勤・通学している方
- ④ 登録期間中、センターとEメール等で円滑に連絡が取れる方
- ⑤ センターが実施する説明会及び研修会に参加できる方
- ⑥ 他のボランティアの方と協力して活動ができる方

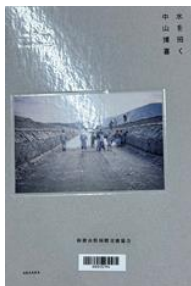
●ボランティアの種類●

- ① 翻訳・通訳
- ② ホームステイ
- ③ 文化紹介
- ④ 日本語
- ⑤ 情報収集提供

センターと協働し、ボランティア活動をしていただける方、私たちと一緒に活動しませんか？



ちょこっと図書情報



水を招く
著者：中山博喜
発行：赤々舎



着物と日本の色
監修・コレクション：弓岡勝美
発行：PIE International



知らなかったパンダ
著者：アドベンチャーワールド「パンダチーム」
発行：新潮社

和歌山県内の国際交流活動

＝ 在日本大韓民国民団和歌山県地方本部の活動紹介 ＝

在日本大韓民国民団和歌山県地方本部（民団）は日本で唯一韓国政府公認の民族団体で、国籍を問わず韓国をルーツとする日本で生活する人びとで構成されています。

民団は生活団体であり社会団体でもあり、民族差別をなくす運動、国籍による差別をなくす運動、社会的弱者・少数者の権益擁護運動、人権を尊重する多民族・多文化共生社会をめざす運動を展開しています。

日頃の業務としては、国民登録、旅券申請、就職相談、結婚相談、留学相談、韓国語教室、翻訳業務等のお手伝いをさせていただきます。

そして韓国語教室（和歌山韓国学園）は毎年4月から1年間コースで開催します。毎年、韓国語スピーチコンテストも開催し、日頃の学習の成果も発表していただく機会を提供しています。

また、KPOP 事業として和歌山市中央コミュニティセンターで体験講座も行っておりますので、ご関心のある方はぜひ、韓国民団にお気軽にご連絡ください。



和歌山県国際交流協会と共催で開催された「わのわ（和の輪）～ 韓国のお正月を体験しよう～」から

団体へのお問い合わせ・在日本大韓民国民団和歌山県地方本部連絡先 ホームページ mindan-wakayama.org/

和歌山県庁からのメッセージ

＝ 和歌山県訪問団のブラジル・アルゼンチン訪問 ＝



ブラジル式典の様子

和歌山県は、33,000人を超える方々が海外に移住した全国で6番目に移住者の多い県であり、ブラジルやアルゼンチンでも、県人会の皆さまが、様々な活動を通して文化や伝統を次世代へ継承しています。訪問団は県人会会員との交流を通して、和歌山県と本県出身者やその子孫との絆をさらに深めました。

岸本知事・鈴木議長をはじめとする訪問団がブラジル（サンパウロ）、アルゼンチン（ブエノスアイレス）を訪問し、ブラジル（サンパウロ）では、ブラジル和歌山県人会創立70周年を記念した式典に、アルゼンチン（ブエノスアイレス）では、和歌山県人によるアルゼンチンへの移住開始から110周年を記念した式典に出席しました。



アルゼンチン式典の様子



応援団通信



<https://www.wakajicavo.com/>

● JICA 海外協力隊が和歌山県を表敬訪問

11月5日（火）に JICA 海外協力隊 2024 年度 2 次隊は、わかやま JICA ボランティア 応援団 榎畑 会長、JICA 関西 今井 次長とともに岸本 知事を表敬訪問しました。

その後、榎畑 会長から和歌山には青年海外協力隊を応援する多くの人たちがいることを伝え応援団グッズを贈呈しました。隊員からは活動中に何か現地からお手伝いできることがあれば協力しますと話してくれていました。

今回、青年海外協力隊として派遣されるのは北山 淳裕さん（パプアニューギニア・青少年活動）池尾 穂美さん（マダガスカル・小学校教育）西山 亜由美さん（マラウイ・作業療法士）そして、林 佑季さん（エチオピア・テニス）の 4 人です。彼らは 11 月中に任地国へと出発し、それぞれ 2 週間程度首都で研修を受けて、それぞれの任地に配属されます。

彼らの活動をまた、この応援団通信でお届けしたいと思います。



● JICA 海外協力隊が学校へやってくるプロジェクトを実施しました



わかやま JICA ボランティア 応援団は、国際協力事業等の授業を希望する和歌山県の小中高または大学等に JICA 海外協力隊の経験者を派遣し、授業を通して国際事業や海外の生活文化海外のボランティア活動などの国際協力への理解を深めていただくプロジェクトを実施しています。

今回は、和歌山県立桐蔭中学校を訪問しました。講師は高木 和帰国隊員（ケニア・青少年活動）です。高木 和帰国隊員は高校時代に青年海外協力隊の話を知り、十分に教育の機会を得ることができない子どもたちがたくさんいることを知り、助けたいという思いから協力隊を目指されたそうです。ケニアでの活動場所や活動内容、現地の



の食事についても紹介されていました。ケニアの人々は、困った人がいれば必ず手を差し伸べるハランベエの精神（ケニア土着の考え方）があり、生活は苦しい反面周りには笑顔があふれていたそうです。高木 和帰国隊員も現地の人達と触れ合うことで、小さな幸せをより幸せと感じられるようになり、1日1日を大切に生きていこうと感じられたそうです。学生の皆さんにとっては、今回の授業が国際協力への理解を深めていただくいい機会となりました。



Hamamas! こちらJICA和歌山デスクです ～ JICA国際協力推進員 からのお知らせ～

Topic 01 おもしろ環境まつりにブース出展しました（12月8日）

「食べものと水」の分野でブース出展しました。開発途上国での「栄養の改善」や「すべての人々が安全な水を得られる社会」への取り組みやJICA 海外協力隊が現地で食べていた「隊員めし」を展示しました。

JICA ブースでは、ガーナで活動していた JICA 海外協力隊経験者とともにアフリカ布の端切れを使った「くるみボタンづくり」のワークショップを行い、たくさんの方々にご参加いただきました。作ったくるみボタンをピンバッチにして、服や帽子などにつけて持ち帰ってくれる子どもたちもいました。

開発途上国、そして協力隊の話を通じて、国際協力について知っていただき、交流することができました。



Topic 02 2月の国際協力 イベント・出展行事

- JICA 海外協力隊帰国隊員展
期間：1月31日（金） - 2月6日（木）
場所：南コミュニティセンター（和歌山市）
- JICA 海外協力隊 隊員めし展
期間：2月8日（土） - 2月13日（木）
場所：和歌山県立図書館（和歌山市）
- JICA 海外協力隊 隊員めし展
期間：2月21日（金） - 2月24日（月）
場所：イオンモール和歌山（和歌山市）

2025年はJICA 海外協力隊発足
60周年です。



Topic 03 JICA 海外協力隊派遣状況（2025年1月末現在）

和歌山県からは、16名の隊員が活動中です。



Topic 04 お問い合わせ先

- JICA 和歌山デスク
Mail：jicadpd-desk-wakayamaken@jica.go.jp
Facebook：https://www.facebook.com/jica.wakayamadesk/
- JICA 関西
HP：https://www.jica.go.jp/domestic/kansai/



2月

◎日中交流奨学事業
松下幸之助と中国
～AIとSDGsの架け橋～
日時：2日(日)
13:30～15:30
場所：和歌山県国際交流センター

◎親子参加型国際交流イベント
和の輪 「ベトナムの旧正月
をたのしむ日」
ベトナムのお正月テトをテーマとし
たアートワークショップと絵本紹介
日時：9日(日)
13:00～15:30
場所：和歌山県国際交流センター

◎和歌山からカナダに渡った先
人たちのストーリー
和歌山県日高郡美浜町三尾地域
からカナダに移住した方々の足
跡をたどりながら、現在の様子
までを紹介するパネル展を開催
します。同時に三尾地域の漁村
の住宅もパネルで紹介していき
ます。また、カナダミュージア
ムの三尾館長の講演会も開催し
ます。
●パネル展期間：14日(金)～
20日(木)
場所：和歌山県国際交流センター
●講演会日時：16日(日)
13:30～15:00
話者：カナダミュージアム
館長 三尾たかえさん

3月

◎外国人のための
「専門家による一日相談会」
在住外国人を対象に田辺市において外国
人が抱える専門的な相談に対応します。
内容は「法律」「在留資格・帰化」「労
働・社会保険・年金」「教育」「女性
(DV等)」「在留資格」などです。
弁護士など専門の方に相談することがで
きます。
日時：2日(日)
13:00～17:00
(受付16:00)
場所：田辺市民総合センター

◎創作こけし 壮々房の
「世界の国からこんにちは！」
(予定)
和歌山出身で群馬県在住のこけ
し作家さんが民族衣装を着たこけし
を作成しました。
和歌山県国際交流センターで展示会
をします。
●展示期間：14日(金)～
20日(木)
場所：和歌山県国際交流センター

外国人のための生活相談

◇相談日時
・日本語・英語
水曜日以外の毎日
10時～16時
・フィリピン語・中国語
月・木・土曜日
10時～16時
・ベトナム語
木・日曜日
10時～16時
◇相談場所
和歌山県国際交流
センター
TEL:073-435-5240

Consultation for Foreigners

◇Days and Time :
・Japanese, English
Everyday except
Wednesdays
10:00 a.m.~4:00 p.m.
・Filipino, Chinese
Mon, Thu, Sat
10:00 a.m.~4:00 p.m.
・Vietnamese
Thu, Sun
10:00 a.m.~4:00 p.m.
◇Place : Wakayama
International Exchange Center
TEL:073-435-5240

以外国人を対象の生活咨询

◇咨询日・咨询时间:
・日语, 英语
每天 (除了周三以外)
10点 ~ 16点
・菲律宾语, 汉语
周一, 周四, 周六
10点 ~ 16点
・越南语
周四, 周日
10点 ~ 16点
◇咨询场所: 和歌山县
国际交流中心
TEL:073-435-5240

Konsultasyon para sa Dayuhan

◇Araw at oras:
・Hapon, Ingles
Araw-araw maliban tuwing
Miyerkules
10:00 a.m.~4:00 p.m.
・Pilipino, Intsik
Lunes, Huwebes, Sabado
10:00 a.m.~4:00 p.m.
・Vietnamese
Huwebes, Linggo
10:00 a.m.~4:00 p.m.
◇Lugar : Wakayama
International Exchange Center
TEL:073-435-5240

Dành cho người nước ngoài

Tư vấn đời sống
◇Thời gian tư vấn:
・Tiếng Nhật, Anh
Các ngày trong tuần trừ ngày
thứ tư
(Từ 10:00 am ~ 4:00 pm).
・Tiếng Philippines, Trung
Thứ hai, năm và thứ bảy.
(Từ 10:00 am ~ 4:00 pm).
・Tiếng Việt
Thứ năm, chủ nhật.
(Từ 10:00 am ~ 4:00 pm).
◇Địa điểm: Trung tâm giao lưu
quốc tế Tỉnh Wakayama.
TEL:073-435-5240

公益財団法人和歌山県国際交流協会 (共同発行: 和歌山県国際交流センター)

☎: 073-435-5240 FAX: 073-435-5243
URL: (公財) 和歌山県国際交流協会 <http://wixas.wak-kokusai.jp>
和歌山県国際交流センター <https://wak-kokusai.jp>

